

【教員免除用】2025年度 業績優秀者返還免除申請書

西暦 年 月 日

独立行政法人日本学生支援機構理事長殿

私は以下及び教員免除申請における注意点について承知したうえで、教員免除を申請します。なお、本申請書記載内容に相違はありません。

- ・免除認定を受けた場合、認定後に日本学生支援機構が行う特に優れた業績による返還免除に関するアンケートや調査に協力することに同意します。

【教員免除申請における注意点】

- ・教職大学院を修了または教職大学院以外の大学院を一定の条件のもと修了見込であり、教員採用選考試験に合格しかつ大学院修了の翌年度の4月1日から正規教員となる場合に教員免除の申請が可能です。
- ・教員免除の認定を受けるには、在職証明書等の提出が必要です。
- ・教員免除の候補者として推薦された後は、教員免除の要件を満たしていないことが判明した場合も含めて、教員免除以外の候補者として返還免除の推薦を受け直すことはできません。

フリガナ
氏 名

大 学 院 名					
課 該 当 の 課 程 の □ を ■ に し て く だ さ い	<input type="checkbox"/>	修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/>	専門職学位課程（教職大学院含む）	
研 究 科 名 ・ 専 攻 名			学 籍 番 号		
奨 学 生 番 号		0 6	生 年 月 日	西暦	年 月 日

☐ 上記で選択した課程において、内定者として認定されている。

※該当する場合のみ、□を■にしてください。

大学院における研究課題等

概 要	
-----	--

業績の種類

- （1）業績を証明する資料を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
（「機構に提出」欄は学校の事務取扱担当者が使用します。）
- （2）必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。

業績の種類					資料番号	機構に提出	
1	学位論文その他研究論文	学位論文					
		研究論文	査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。		
		学会での発表					
		日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退					

※論文及び学会での発表により機構以外の給付奨学金や外部資金を獲得した場合は、「研究論文」又は「学会での発表」の欄に記入し、「受賞・表彰」欄に○をつけください。

業績の種類			資料番号	機構に提出
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	※修士（博士前期）課程の学生のみ対象		
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	※修士（博士前期）課程の学生のみ対象		
4	（専攻分野に関連した）著書、データベースその他の著作物（1及び2に掲げるものを除く）			
5	（専攻分野に関連した）発明			
6	（専攻分野に関連した）授業科目の成績			
7	（専攻分野に関連した）研究又は教育に係る補助業務の実績			
8	（専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績			
9	（専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績			
10	（専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）			